

# 農 研 速 報

平成 23 年 9 月 5 日 発行  
茨城県農業総合センター農業研究所  
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町 3402  
Tel 029-239-7211 Fax 029-239-7306

作物名（落花生）

県名	生育ステージ		生育の状況	問題点	今後の栽培管理等
	本年	平年対比			
茨城県	ナカテユタカ 莢実肥大期	早い	<p>8月の平均気温は平年に比べ0.2 低く、日照時間は平年対比 101%であった。降水量は平年比 112%とやや多かった(水戸地方気象台観測値)。</p> <p>平年と比較して主茎長、最長分枝長は長く、分枝数は多い。地上部生体重も重く、地上部の生育は旺盛である。莢数は稔実莢、未熟莢とも平年より多いが、莢の重量は同等である。</p>	<p>地上部生育が旺盛で、強度の倒伏が発生している。</p> <p>チョウ目幼虫による加害が多い。</p>	<p>ナカテユタカは開花期後 80 日が収穫適期の目安である。気象の推移により変動するので、試し掘りを行い、収穫適期を判断する。</p> <p>登熟有効積算温度が平年より高く(図 1)、熟期が早まる可能性がある。早めに試し掘りを行い、収穫遅れの無いように注意する。</p>

第1表 生育調査（落花生）

調査月日 平成23年8月31日 農業研究所

品種	播種期			開花期			主茎長			最長分枝長			分枝数		
	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比
	(月/日)	(日)	(日)	(月/日)	(日)	(日)	(cm)	(%)	(%)	(cm)	(%)	(%)	(本/株)	(%)	(%)
ナカテ	5/17	4	3	7/1	5	3	47.0	115	112	62.3	114	117	56.6	134	156
ユタカ		(5/13)	(5/14)		(6/26)	(6/28)		(41.0)	(42.0)		(54.5)	(53.2)		(42.2)	(36.4)

品種	地上部生体重			稔実莢数			未熟莢数			+			同左重量		
	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比
	(g/株)	(%)	(%)	(莢/株)	(%)	(%)	(莢/株)	(%)	(%)	(莢/株)	(%)	(%)	(g/株)	(%)	(%)
ナカテ	480.8	131	128	43.7	127	120	29.9	87	161	73.6	107	134	160.3	88	97
ユタカ		(366.8)	(374.3)		(34.5)	(36.4)		(34.5)	(18.6)		(69.0)	(55.0)		(181.8)	(165.2)

注：1．平年値は平成18年～22年までの5ヵ年の平均値

2．マルチ栽培、栽植密度6.9株/m<sup>2</sup>（平均畦間60cm×株間24cm）

3．平年差のうち、月/日及び日数は実数値で示し、は平年より早いことを示す。主茎長等の項目は%で示す。

4．( )内は前年または平年の実数値を示す。

5．稔実莢は長さ2.0cm以上(1粒莢の場合は長さ1.5cm以上)で網目が鮮明な莢、未熟莢は長さ1.0～1.9cm(1粒莢の場合は長さ1.0～1.4cm)で網目が不鮮明な莢とした。

農研所内圃場における生育状況(8月31日撮影)

播種日: 5月17日 栽植密度: 6.9株/m<sup>2</sup>・平均畦間60cm, 株間24cm マルチ栽培 1株1本立 施肥量(kg/a): N:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>O=0.3:1.2:1.2

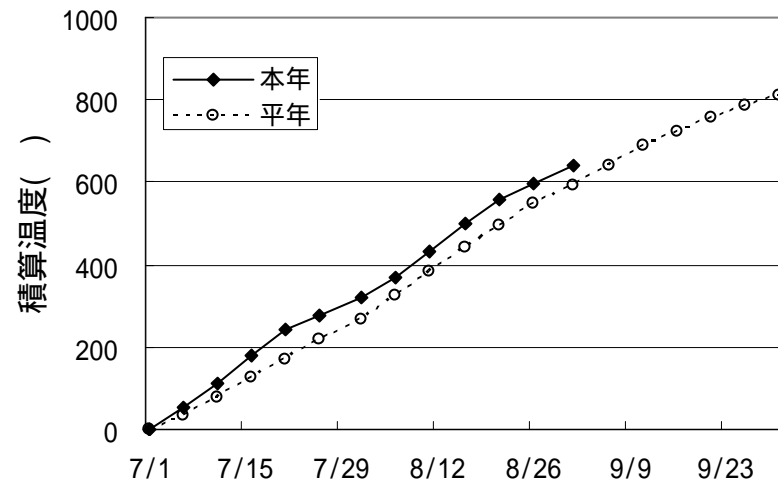


図1 登熟有効積算温度の推移

登熟有効積算温度は(日平均気温 - 15) の値を開花期から積算したもの。